

国際奉仕委員会

国際奉仕委員会 統轄委員長 田中哲夫(熊谷 RC)



P.D.G. 茂木 正(本庄 RC)

グローバルサポート委員会

委員長 梅澤 茂(深谷ノース RC)

副委員長 高畑泰寿(秩父 RC)

委員 正田康高(深谷東 RC)

委員 中島正義(熊谷 RC)

委員 長谷川順一(深谷ノース RC)

委員 鯨井隆行(熊谷 RC)

グローバル交流委員会

委員長 大館 廣(所沢中央 RC)

副委員長 笠原康男(熊谷籠原 RC)

委員 赤坂匠康(寄居 RC)

委員 中川 潤(新所沢 RC)

委員 新井清貴(熊谷 RC)

委員 清水純一(坂戸さつき RC)

委員 森田淳一(寄居 RC)

本来の国際ロータリーの使命は世界中のロータリアンがロータリー理念と活動を1人でも多くの人に理解してもらい、民間レベルの“親睦・交流と支援の輪”を広げることにあります。国際ロータリーはポリオ撲滅運動をはじめ、水と衛生、識字率の向上、寺子屋支援、奨学生の支援、青少年交換など様々な事業を通じて、世界中の至る所で“親睦・交流と支援の輪”を広げてきました。ロータリーの理念の根底にあるものは人と人の助け合い精神です。しかしながら、今も世界中の各地で戦争や紛争が勃発し、ロータリーの理念とは相反する状況がいたるところで起きているのが現実です。隣国同士が普段から親睦・交流を深め、友情を育み、お互いに助け合う土壌があれば戦争を紛争の解決の手段として訴えることが少なくなると考えます。今こそ国際ロータリーの活動理念がまさに生かされる時なのです。

国際ロータリー第2570国際奉仕部門は、高丹ガバナーの活動理念、事業方針にのっとり、海外のロータリアンとの親睦・交流を通じ、現地の人たちと真の友情を育むことを活動の土台にしていきます。そこからお互いの信頼関係が生まれ本当に必要なものが見えてくると考えるからです。

グローバル交流委員会委員長 大館 廣

2570地区のロータリークラブと、海外のロータリークラブとの姉妹クラブ関係、交流関係をベースに、2570地区と海外の地区およびロータリークラブとの交流・親睦を深め、相互に勉強会等を実施して、以下に掲げる国際奉仕活動の推進事業を行います。

1. 実態把握

現在、地区内各クラブで行っている国際交流（姉妹クラブ、友好クラブ等）の実態をアンケート調査

① 相手国（地区）、クラブ名、沿革、交流の頻度、交流方法等

② ②交流に対する今後の方針、問題点等 ③地区への要望

2. 調査結果の集計、課題等のヒアリング 3. 対応策の検討（ロータリー日本事務所や他地区の実情をヒアリング）4. 支援の提案、実施 5. 現状において考えられる交流（案）

①複数クラブ合同での交流 ②ロータリー友情交換プログラムの活用

③地区大会や国際大会の場を活用

グローバルサポート委員会委員長 梅澤 茂

グローバルサポート委員会の活動では、ロータリー財団のグローバル補助金を活用して地区やクラブが国際貢献できるようにスキルを学び、ロータリーの重点分野に該当する国際的な活動を推進出来るようにサポートしていきます。具体的には、ロータリーの重点分野である疾病予防と治療、水と衛生、基本的教育と識字率向上等の3分野を重点目標に掲げて支援活動をすすめます。

具体停な対象国： タイ王国 3350地区およびバングラディッシュ人民共和国